

## 東海市農業委員会「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」

平成30年3月20日 策定

令和 3年1月20日 改定

東海市農業委員会

### 1 基本的な考え方

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）の改正法が平成28年4月1日に施行され、農業委員会においては「農地等の利用の最適化の推進」が最も重要な必須事務として、明確に位置づけられた。

東海市は、知多半島の西北端に位置し、東は大府市、東浦町、西は伊勢湾に面し、南は知多市、北は名古屋市に接しており、温暖な気候を背景に、古くからたまねぎ、トマト等の西洋野菜の栽培が始められた。

また、愛知用水の通水による農業の近代化が進み、ふきやなすなどの施設野菜、みかん、いちじく、ぶどう等の果樹、洋らんやけいとう等の花き類を中心に都市近郊農業地帯として発展し、その中でも施設園芸の比重の高い地域となっている。

本市の農業構造については、昭和30年代後以降、名古屋南部臨海工業地帯として工業化・都市化が進行し、その影響から兼業化が進んだが、土地利用の複雑化、混住化の進展、農家労働力の高齢化及び後継者の減少等、地域農業を取り巻く状況は非常に厳しくなっている。

以上のような観点から、地域の強みを活かしながら、活力ある農業を築くため、法第7条第1項に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」という。）が互いに連携し、活動を通じて「農地等の利用の最適化」が一体的に進んでいくよう、東海市農業委員会の指針を以下のとおり定める。

なお、この指針は、「農林水産業・地域の活力創造プラン」（平成25年12月10日農林水産業・地域の活力創造本部決定）で、「今後10年間で、担い手の農地利用が全農地の8割を占める農業構造の確立」とされたことから、それに合わせて令和5年度末を目標とし、農業委員及び推進委員の改選期である3年ごとに検証・見直しを行う。

また、単年度の具体的な活動については、「農業委員会事務の実施状況等の公表について」（平成28年3月4日付け27経営第2933号農林水産省経営局農地政策課長通知）に基づく「目標及びその達成に向けた活動計画」のとおりとする。

## 2 具体的な目標と取り組み

### ・ 遊休農地の解消について

#### ア 遊休農地の解消目標

現状（令和2年12月） 24.5ha

目標（令和6年3月） 21.5ha

3年間で遊休農地を3ha解消する。

#### [目標設定の考え方]

遊休農地の解消面積以上に新規発生面積が大きく、直近3年間で8.4ha増加しているため、発生抑制に努めながら、平成29年度から令和2年度の実績を考慮し、年間で1haの解消を目指す。

#### イ 遊休農地の解消の具体的な取り組み

農業委員、農地利用最適化推進委員及び関係機関が連携し、農地の利用状況調査等により遊休農地の状況を把握し、農地の適正な管理を働きかけるとともに、農地利用意向調査を実施し、農地の利用関係の調整に努めて、遊休農地の解消を図っていく。

### ・ 担い手への農地利用の集積・集約化について

#### ア 担い手への農地利用の集積目標

現状（令和2年12月） 35.4ha

目標（令和6年3月） 39.9ha

3年間で集積面積を4.5ha増加させる。

#### [目標設定の考え方]

集積率60%は、令和6年3月時点で達成困難なため、平成29年度から令和2年度の実績を考慮し、年間で1.5haの集積を目指す。

#### イ 担い手への農地利用の集積・集約化に向けた具体的な取り組み

農業委員及び農地利用最適化推進委員による地域の担い手への利用集積・集

約化を促進させるため、農業経営基盤強化促進法による利用権設定や農地中間管理機構の活用等の啓発に努める。また、農地を貸したい人・売りたい人の情報を提供することにより、利用調整の機会を増大させるとともに、人・農地プランの実質化に向けて、市と農業委員会が協力して推し進めていく。

・ 新規就農の促進について

ア 新規就農の促進目標（新規参入者取得面積）

現状（令和2年12月）	個人	2人	0.3ha
	法人	2法人	1.4ha
目標（令和6年3月）	個人	4人	0.6ha
	法人	4法人	2.5ha

[目標設定の考え方]

平成29年度から令和2年度の実績を考慮し、新規参入者数の目標を設定する。

イ 新規就農の促進に向けた具体的な取り組み

国・県・市の農業支援施策等に関する情報の周知・広報に努めるとともに、市・県・農協はじめ関係機関と密接な連携を図りながら、就農希望者への助言・指導を行っていく。また、担い手が十分いない地域では、企業も地域の担い手になり得る存在であることから、企業の参入についても、同様に助言・指導を行っていく。